

皆が笑顔になる、「フェアトレード」便り No.13 田中惣一商店 2023.12.1

「フェアトレード」とは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「取引のしくみ」の事です。
(一方的な寄付ではない持続可能な取り組みです)

***「エシカル消費」人・社会・環境に配慮した消費活動。「フェアトレード」商品を買うこともそのひとつ。大切な人に贈るギフトはサステナブルなものに。

<館山フェアトレードタウン推進委員会としての活動>11月の取組をご報告しますね!!

*11月12日(日)朝、雨の中「北条ビーチマーケット」の14ブースに出店しました。みなさんお隣同士助け合って、テントを組みましたよ。商品が雨に濡れないように、工夫しながらの出店でした。雨予報でしたが、ディズニーパレードのミッキーが出演する時には、ぱあーと明るくなり、まさにミッキーマジックでしたね。スマホを高くかざして、何とか、一瞬をカメラに撮りました。秋冬限定の美味しいフェアトレードのチョコレートも人気!!

「館山ビーチクリーンネットワーク」さんとのコラボレーションで、去年の「ポスター」(受賞した絵や写真など)の裏に「フェアトレード」の内容をA4サイズに印刷し、チョコレートと一緒にラッピングしたものも販売いたしました。(エシカル消費ですね!)

*11月19日(日)「日本全国まるごみ拾い」にフェアトレードフォークとしても参加しました。田中惣一商店として、シーグラスを5個拾ったら、フェアトレードカフェインレススティックコーヒープレゼントということもしています。ビーチクリーンに関しては、「たてやまビーチクリーンネットワークさん」や「まるごみ」さんも随時、参加者募集しています。

*いよいよ、秋冬限定の「フェアトレードチョコレート」が順次、届いております。今年は、

*11月29日(木)PM6時~PM7:30。「末吉里花」さんのお話「エシカルは新しい幸せのものさし」をZOOMでは約32名。会場では約11名の参加でした。世界ふしぎ発見のミステリーハンターを10年経験されていて、キリマンジェロに登頂し、氷河が溶けている現実を見、子どもたちの交流の中から、背を押されて、この「エシカル」に結びついたそうです。エシカルは「倫理的な」という形容詞になるのですが、日本における「思いやり」と同じような感じでとらえてもいいのでは?というお話もしていらっしゃいました。

「エシカル」エいきょうをしっかりとかんがえろ*貴重なお話、皆様にも届きますように!

また、今年の夏、フェアトレードタウンのスエーデンのマルメ市に行かれた体験談もたっぷり、お話していただきました。幼稚園でのワークショップは特に印象に残りました。

***「フェアトレードタウン運動」とは・・・「まちぐるみ」つまり、まちの行政、企業・商店、市民団体などが一体となって、フェアトレードの輪を広げることで、不利な立場、弱い立場に置かれた途上国の生産者の人たちの自立や環境保全に貢献しようとする運動です。

「フェアトレードタウン基準」世界基準5つ+日本オリジナルとして「地域活性化への貢献」があります。格差が拡大する一方の日本においてもフェアな社会・経済・環境を築こうという私たちの願いを反映したものです。**「思いやりのある町」を目指しましょう